

# 大阪・関西万博に要する府市の費用 について

2023年12月22日 更新  
大阪府市万博推進局

- ▶ 今回の更新については、今週19日（火）に開催した「2025年大阪・関西万博推進本部 第7回会議」において、同日、国が公表した「大阪・関西万博に関連する国の費用について」の考え方に沿って整理した“大阪・関西万博に要する府市の費用について”の議論をした際、令和6年度以降の費用について、現時点で見込めるものは、それも含めて明らかにしていくべき、との方向性が示されたことから、改めて整理したもの（下記の下線部分が更新した項目）。
- ▶ 令和6年度以降の費用については、今般、現時点における府市全体の令和6年度当初予算要求（債務負担行為分等を含む）が把握できたことから、それをもとに府市負担額を積み上げたものであるが、これらについては、現在、予算編成作業中であることから、今後、変動する可能性がある。

## 1. 大阪・関西万博に要する府市の費用について …… P.3

- |                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| (1)大阪府・市による会場建設費      | (5)参加促進         |
| (2)夢洲地区埋立工事にかかる一般会計負担 | (6)機運醸成等        |
| (3)大阪メトロ中央線輸送力増強等     | (7)誘致に要した費用     |
| (4)大阪ヘルスケアパビリオンの建設等   | (8)(1)～(7)以外の費用 |

## 2. その他の費用について …… P.6

- |                        |
|------------------------|
| (1)「インフラ整備計画」掲載事業      |
| (2)「大阪版万博アクションプラン」掲載取組 |

# 1. 大阪・関西万博に要する府市の費用について

更新ページ

(単位:億円)

	今後も含めた大阪府・市の費用総額の見通し※1	これまでの大阪府・市の予算への計上状況		
		～令和6年度 当初予算要求※2		計
		大阪府	大阪市	
(1) 大阪府・市による会場建設費 (万博推進局)	<b>最大約783億円</b> (最大2350億円を国、大阪府・市、経済界で1/3ずつ負担)	305.9	305.9	611.8
(2) 夢洲地区埋立工事にかかる 一般会計負担 (万博推進局)	<b>約21.4億円</b> (万博会場整備のために急ぎ施工した埋立工事)	10.7	10.7	21.4
(3) 大阪メトロ中央線輸送力増強等 (万博推進局)	<b>約47.0億円</b> (一般交通への働きかけTDM含む)	17.6	17.6	35.2
(4) 大阪ヘルスケアパビリオンの建設等 (万博推進局)	<b>約118.6億円</b> (再生医療発信事業含む。別途、民間企業からの協賛金あり。)	54.1	54.1	108.2
(5) 参加促進 (万博推進局)	<b>約40.4億円</b> (ボランティアの受入準備・活動拠点の整備、自治体催事等)	6.2	6.2	12.4
(6) 機運醸成等 (万博推進局)	<b>約39.2億円</b> (大規模イベント、主要エリアでのシティドレッシング、情報発信等)	10.5	11.9	22.4
(7) 誘致に要した費用 (万博推進局)	<b>約4.2億円</b> (別途、経済界の負担あり。)	2.3	1.8	4.2
(8) (1)～(7)以外の費用 (他部局)	<b>約58.9億円+約265.0億円+今後の費用</b> (前回の金額) + (令和6年度当初予算要求(債務負担行為分等含む))	61.2	181.1	242.3
(1)～(8)計	<b>最大約1,112.7億円+約265.0億円</b> (前回の金額) + (令和6年度当初予算要求(債務負担行為分等含む)) <b>=最大約1,377.7億円 + 今後の費用</b>	468.5	589.3	1,057.8

※1 (1)～(7)は現時点で見込まれる今後の費用を含む。

※2 計数は、それぞれ四捨五入によっているため、端数において合計とは合致しないものがある。

# (参考) (8) (1)~(7)以外の費用 (うち大阪府)

## 万博開催に向けた環境整備等 [33.3億円]

※令和5年度当初～令和6年度当初予算要求

- 万博の円滑な開催に向けて、中小企業等の参加促進や脱炭素化などの事業を実施
  - ・ 万博来場者の安全・円滑な移動にかかるアクセスルートの整備
  - ・ クレジットを活用した事業者による脱炭素経営促進
  - ・ サプライヤーリスト「万博商談もずやんモール」の運営等
  - ・ テロ・サイバー等防犯対策
  - ・ 万博を契機としたバス事業者の脱炭素化促進事業
  - ・ 万博期間中の災害や感染症などの危機事象に備える体制確保など

## 万博開催に向けた機運醸成イベント等 [20.5億円]

※令和5年度当初～令和6年度当初予算要求等

- 万博開催に向けて、様々なイベント等において万博をPRする事業等を実施
  - ・ 大阪の子どもたちを万博会場へ招待
  - ・ バーチャル大阪を活用した万博のPR
  - ・ 大規模イベントでの万博のPR
  - ・ 御堂筋や水都大阪などと連携した万博関連イベントの開催
  - ・ 市町村や企業等が主催するイベント等における万博のPR
  - など

## 万博期間中の会場内催事等 [7.4億円]

※令和5年度当初～令和6年度当初予算要求

- 万博のインパクトを活かし、様々な個人や団体が(仮称)大阪ウィークにおいて、その技術力や作品等を国内外に向けて広く発信する事業を実施
  - ・ 中小企業団体による技術展などの実施
  - ・ 府民等による文化芸術作品の発表や展示
  - など

# (参考) (8) (1)~(7)以外の費用 (うち大阪市)

## 万博開催に向けた環境整備等 [169.3億円]

※令和3年度決算～令和6年度当初予算要求

- 万博の円滑な開催に向けて市内各エリアにおける環境整備などを実施
  - ・ 万博来場者の安全・円滑な移動にかかるアクセスルート  
の整備
  - ・ 主要集客エリアにおける環境整備・景観向上
  - ・ 万博を契機としたバス事業者の脱炭素化促進事業
  - ・ 空コンテナ返却場所の一時移転
  - ・ ターミナルゲート時間延長
  - ・ 万博期間中の災害や感染症などの危機事象に備える体制確保
  - ・ 万博スタッフ向け宿泊施設の整備事業 など

## 地域特性等を活かした機運醸成・ホスピタリティ向上 [8.3億円]

※令和5年度当初～令和6年度当初予算要求

- 万博開催に向けた様々な機運醸成・ホスピタリティ向上に取り組むとともに、観光・文化・スポーツなどの分野においても都市魅力向上による相乗効果をめざす事業を実施
  - ・ 学校園への啓発及び参加促進
  - ・ 万博公式キャラクター入りナンバープレート  
(原動機付自転車)の交付
  - ・ デザインマンホール
  - ・ 万博ホストシティとしての食のおもてなし事業
  - ・ 大阪の子どもたちを万博会場へ招待 など

## 未来社会への投資 [3.5億円]

※令和5年度当初～令和6年度当初予算要求

- 万博のインパクトを活かし、大阪の中小企業等の持続的な成長・発展や国際ビジネス交流の推進を見据えた事業を実施
  - ・ 万博を契機としたものづくり中小企業の技術開発支援  
(Beyond5G)
  - ・ 万博での中小企業の参画機会の創出
  - ・ 万博を契機とした地域ものづくり魅力発信事業 など

## 2. その他の費用について

・本来の行政目的のために実施する事業であり、大阪・関西万博のみに資するものではないが、参考として事業費等を示すもの。なお、下記（１）及び（２）は、大阪・関西万博のための新規又は追加的なものではない。

### (1) 「2025年に開催される大阪・関西万博に関連するインフラ整備計画」掲載事業

・P. 7～P. 9

インフラ整備計画に関係する施策は、あくまでも本来の行政目的のために実施する事業であり、大阪・関西万博のみに資する金額を算出することが困難なもの。万博後も「大阪・関西地域の社会経済活動を支える基盤」として継続的に利用されるものであり、大阪・関西万博のための新規又は追加的なものではないが、その上で敢えて各事業ごとの合計額を示したもの。今後、国等関係機関と調整のうえ、府域内事業を抽出していく。

### (2) 「大阪版万博アクションプラン」掲載取組

・P. 10～P. 11

大阪版万博アクションプランに掲載されている取組のうち、本来の行政目的のために実施し、万博後の大阪・関西の成長・発展に資する事業であることから、大阪・関西万博のみに資する金額を算出することが困難なもの。大阪府市各部局の既存事業の執行に当たり、万博も活用して実証や発信をしようとするものであり、大阪・関西万博のための新規又は追加的なものではないが、その上で敢えて各事業ごとの合計額を示したもの。

# (1) インフラ整備計画掲載事業一覧

(参考(1))

## 約9.7兆円の内数(※1)のうちの国費負担分(※2)

インフラ整備計画に関係する施策は、あくまでも本来の行政目的のために実施する事業であり、大阪・関西万博のみに資する金額を算出することが困難なもの。万博後も「大阪・関西地域の社会経済活動を支える基盤」として継続的に利用されるものであり、大阪・関西万博のための新規又は追加的なものではないが、その上で取って各事業ごとの合計額を示したものの。

### 1. 会場周辺のインフラ整備【約810億円(※1)】

万博の着実かつ円滑な開催のため、「会場周辺における基盤整備」、「来場者の輸送力増強のための道路や鉄道の整備」及び「物流機能の強化」に資する事業

#### ○下水道関係

- 下水道整備（舞洲抽水所、此花下水処理場）

#### ○港湾関係

- 阪神港におけるコンテナ物流の効率化（AIターミナル）※3
- 大阪港北港南（夢洲）地区国際海上コンテナターミナル整備（荷捌き地の拡張）
- 水上交通ネットワークの整備（係留施設の整備）
- 此花大橋拡幅
- 舞洲幹線道路の立体交差化
- 夢舞大橋拡幅
- 夢洲域内幹線道路拡幅
- 大阪メトロ中央線延伸（鉄道南ルート）
- 航路整備（尼崎西宮芦屋港 東海岸町沖地区）

#### □別途、上記インフラ整備計画掲載事業以外の市単独事業 (約430億円)

- 埋立・盛土
- 観光外周道路、高架道路、咲洲コスモ北線
- 駅前施設
- 上水道（ポンプ、配水管等）
- 鉄道事前調査
- 新たな港湾情報システム「CONPAS」の導入
- 車両待機場の整備 等

※1 大阪・関西万博開催決定前から開始している事業や、大阪・関西万博開催期間以降も実施する事業があり、総事業費は事業開始から完了までのトータルの事業費を計上。以下同じ。

※2 国費負担分以外は、自治体、民間の負担分。

※3 R5までの執行額の合計を計上。

### 2. 会場へのアクセス向上【約7,580億円(※1)】

関西広域から会場へのアクセスのため、「空港や港湾、主要ルートとなる高速道路や鉄道の強化」、「主要ルートに接続する道路、隣接する府県から大阪府域へのアクセス道路の機能強化」、「道路や鉄道の安全施設の整備やバリアフリー化」及び「会場への歩行者、自転車によるアクセス機能強化」に資する事業

#### ○道路関係

- 淀川左岸線（2期）整備
- 道路整備（三国塚口線（国道176号～大阪池田線）、十三高槻線（正雀工区）、内里高野道線（大阪府域）、美原太子線（粟ヶ池バイパス）、国道371号（石仏バイパス）、国道170号（若樫工区）、大阪岸和田南海線（府中工区）、淀川南岸線、淀川左岸線（豊崎入路）、西野田中津線、長柄堺線（あべの筋）、桜島東野田線、長尾杉線（杉工区）、北山通線、宇治原大石東線（龍門工区）、山城総合運動公園城陽線（城陽橋）、国道307号（郷之口、市辺～奈島）、宇治木屋線第1工区（宇治原山手線）、宇治木屋線第3工区（犬打峠）、国道312号（大宮峰山インター線）、内里高野道線（京都府域）、南港山東線（西浜～関戸）、泉佐野打田線（重行～打田）、井関御坊線（原谷～萩原）、すさみ古座線（西向）、千穂王子ヶ浜線（千穂～春日））
- 淀川左岸サイクルロード整備
- （仮称）大和川サイクルライン整備
- 正蓮寺川歩行者専用道整備

#### ○港湾関係

- 堺泉北港国際物流ターミナル整備

#### ○鉄道関係

- 南海本線・高師浜線（高石市）連続立体交差事業推進
- 鉄道駅バリアフリー化（大阪メトロ、JR西日本ほか民営鉄道主要駅）
- 北大阪急行延伸

#### ○空港関係

- 関西国際空港の機能強化

#### ○公安委員会関係

- 会場周辺の道路やアクセス道路における交通の安全と円滑化を確保するための交通安全施設等整備※3

### 3. 安全性の向上【約25,490億円の内数(※1)】

\* 既出の項目と重複している場合は除外

安全・安心な大阪・関西万博の開催を確保するため、「南海トラフ巨大地震対策をはじめとした地震津波対策として、施設の耐震化や災害時の活動拠点の整備」、「近年激甚化している台風等による浸水対策として、治水施設及び海岸保全施設の整備」及び「アクセスルートの安全性の確保やテロ等に備えた保安対策」に資する事業

#### ○道路関係

- 橋梁の耐震対策（茨木寝屋川線、国道 176 号 等）
- 無電柱化（国道 170 号、福島桜島線、築港深江線、大阪生駒線 等）
- 駅前広場の整備（阪急服部天神駅前広場）
- 大阪駅前地下空間の防災・減災対策（大阪駅前地下道東広場）
- 端建蔵橋の架替

#### ○河川関係

- 淀川の河川改修
- 大和川流域の強靱化（遊水地整備、河川改修、流域貯留浸透事業推進等）
- 安威川ダム建設
- 法善寺多目的遊水地整備
- 布施公園調節池整備
- 寝屋川北部地下河川整備
- 南海トラフ巨大地震対策（六軒家川、道頓堀川、住吉川）
- 桂川、宇治川、木津川の河道掘削、河川改修等

#### ○下水道関係

- 門真守口増補幹線整備（門真市速見町～守口市大久保町 1 丁目）
- 雨水ポンプ更新（安威川流域、淀川右岸流域、寝屋川流域、大和川流域）
- 雨水排水等下水道施設の電気設備更新（猪名川流域、安威川流域、淀川右岸流域、寝屋川流域、大和川流域、南大阪湾岸流域）
- 浸水対策（淀の大放水路（大隅～十八条幹線）、此花ポンプ場建設、豊崎～茶屋町幹線）
- 下水道施設の耐震化（福島桜島線、築港深江線、大阪生駒線、国道 1 号、国道 2 号、国道 26 号、国道 423 号）
- いろは呑龍トンネル整備（桂川右岸流域下水道）

#### ○港湾関係

- 大阪港の国際港湾施設における保安対策（注）
- 南海トラフ巨大地震対策（南港ポートタウン線、大阪メトロ中央線、新木津川大橋、大阪港海岸）
- 排水機場等の更新（新川排水機場、見落川水門、北境川水門）

#### ○鉄道関係

- 鉄道施設の耐震性強化（大阪メトロ中央線ほか民営鉄道主要駅や鉄道の高架橋）
- ホームドア、可動式ホーム柵整備（大阪メトロ中央線、御堂筋線、谷町線、四つ橋線、堺筋線ほか民営鉄道主要駅）

#### ○公園関係

- 防災公園整備（久宝寺緑地、蜻蛉池公園）

#### ○住宅関係

- 延焼遮断帯整備促進（三国塚口線、寝屋川大東線）
- 広域緊急交通路沿道建築物耐震化促進（国道 423 号、大阪和泉南線 等）

注) 「1. 会場周辺のインフラ整備」の「大阪港北港南(夢洲)地区国際海上コンテナターミナル整備(荷捌き地の拡張)」と同一の再掲事業



## 4. にぎわい・魅力の向上【約3,410億円の内数(※1)】 5. 広域的な交通インフラの整備【約59,280億円(※1)】

\* 既出の項目と重複している場合は除外

大阪・関西万博来場者の交流拡大を図るため、「新たな都市拠点の形成や魅力ある公共空間づくり」、「大阪・関西が有する歴史観光資源や、和食や伝統芸能等豊かな文化資源などとのネットワーク強化」に資する事業

### ○道路関係

- 自転車通行環境整備（国道479号、旧大阪中央環状線、大阪八尾線、堺阪南線、大阪和泉泉南線、みなと通り、北港通り、国道176号、なにわ筋等）

### ○まちづくり関係

- うめきた2期開発（新駅、東海道線支線地下化、公園）
- 御堂筋の道路空間再編・活性化（側道の利活用）
- 水都大阪再生地区（中之島）まちなかウォークブル推進事業（中之島通の歩行者空間再編等）
- 観光魅力向上のための歴史・文化的なまちなみ創出（大阪市内の無電柱化等）
- なんば駅周辺における空間再編
- 大浜北町市有地活用事業の推進
- 枚方市駅周辺地区第一種市街地再開発

### ○河川関係

- 淀川舟運活性化（淀川大堰閘門等）
- 大和川・堺市かわまちづくり事業促進
- 道頓堀川・東横堀川の水辺魅力空間づくり

### ○下水道関係

- 合流式下水道の改善（深野北ポンプ場）
- 道頓堀川・東横堀川の水辺魅力空間づくり（中浜 MBR）

### ○港湾関係

- 天保山クルーズ客船受入機能強化

### ○公園関係

- 難波宮跡公園の整備
- 都市公園の整備・魅力向上（箕面公園、りんくう公園、毛馬桜之宮公園、正蓮寺川公園、鶴見緑地、（仮称）小松公園、木津川運動公園、鴨川公園）

\* 既出の項目と重複している場合は除外

関西圏の環状高速道路ネットワークの形成、大規模災害等に備えた強靱な国土づくり及び夢洲、新大阪、関西3空港への鉄道アクセスの強化など、大阪・関西の成長基盤となる広域的な交通インフラの強化に資する事業

### ○広域幹線道路関係

- 新名神高速道路整備（八幡京田辺 JCT・IC～高槻 JCT・IC、大津 JCT～城陽 JCT・IC）
- 淀川左岸線（2期）整備（再掲）
- 大阪湾岸道路西伸部整備（六甲アイランド北～駒栄）
- 神戸西バイパス整備
- 北近畿豊岡自動車道整備（一般国道483号（豊岡道路、豊岡道路Ⅱ期））
- 鳥取豊岡宮津自動車道（山陰近畿自動車道）整備（京丹後大宮 IC～大宮峰山 IC（大宮峰山道路）、浜坂道路Ⅱ期、竹野道路、岩美道路）
- 中国横断自動車道姫路鳥取線整備（播磨自動車道（播磨新宮 IC～宍粟 JCT）、鳥取自動車道（志戸坂峠））
- 東播磨道整備（八幡稲美ランプ～（仮）国道175号ランプ）
- 東播丹波連絡道路整備（一般国道175号（西脇北バイパス））
- 近畿自動車道敦賀線（舞鶴若狭自動車道）整備（舞鶴東 IC～小浜西 ICの一部4車線化）
- 近畿自動車道紀勢線（一般国道42号道路整備（すさみ串本道路、串本太地道路、新宮道路、新宮紀宝道路））
- 一般国道42号湯浅御坊道路及び近畿自動車道松原那智勝浦線の4車線化（御坊 IC～南紀田辺 IC）
- 中国横断自動車道（米子自動車道）整備（江府 IC 付近・溝口 IC 付近の付加車線整備、県境部・江府 IC～溝口 IC の4車線化）
- 山陰自動車道整備（北条道路）
- 四国縦貫自動車道の4車線化（土成 IC～美馬 I C）
- 四国横断自動車道整備（徳島 JCT～阿南 IC）
- 阿南安芸自動車道整備（阿南 IC～小野 IC、海部 IC～野根 IC）
- 中部縦貫自動車道整備（一般国道158号（大野油坂道路））
- 淀川左岸線延伸部整備
- 名神湾岸連絡線整備
- 京奈和自動車道整備（一般国道24号（大和北道路、大和御所道路））

### ○鉄道・軌道関係

- なにわ筋線整備
- 北大阪急行延伸（再掲）
- 大阪メトロ中央線延伸（鉄道南ルート）（再掲）
- 大阪モノレール延伸

## (2) 大阪版万博アクションプラン掲載取組一覧

(参考 (2))

【約111.5億円（令和5年度現計予算及び令和6年度当初予算要求の府市負担分）】

大阪版万博アクションプランに掲載されている取組のうち、本来の行政目的のために実施し、**万博後の大阪・関西の成長・発展に資する事業**であることから、大阪・関西万博のみに資する金額を算出することが困難なもの。大阪府市各部局の既存事業の執行に当たり、万博も活用して実証や発信をしようとするものであり、大阪・関西万博のための新規又は追加的なものではないが、その上で敢えて各事業ごとの合計額を示したものを。

### ◇ 万博を契機とした「未来社会」の実現に向けて

#### 1. 健康・医療【約17.0億円】

##### ① ライフサイエンス

- iPS細胞やヒト体性幹細胞を活用した再生医療の産業化
  - ・ライフサイエンス拠点（「彩都」「健都」「中之島（未来医療国際拠点）」）の形成
  - ・多様なプレーヤー（医療、企業、スタートアップ、アカデミア等）との共創による、再生医療の産業化推進プラットフォームの構築等
  - ・再生医療の社会受容性向上に向けて、万博会場と連動したコンテンツ展示やイベント等を検討中
  - ・大阪ヘルスケアパビリオンにおいて、最先端の医療技術やそれがもたらす未来社会を体験できる展示内容を検討

##### ② 次世代ヘルスケア

- ・アスマイルの推進（会員登録数増加に向けた普及啓発、マイナポータルとのデータ連携、民間事業者との連携による機能向上）
- ・「大阪スマートシティ戦略ver.2.0」に基づく、公民連携によるスマートヘルスシティの推進
- ・北大阪健康医療都市（健都）への企業等の集積及び国立循環器病研究センターや国立健康・栄養研究所を中核とした住民参加型の実証事業の推進
- ・万博を契機とした地域住民の健康づくりに向けた意識の高揚（検診の受診促進、運動・スポーツを通じた地域住民の健康づくり）

#### 2. モビリティ【約11.6億円】

##### ③ 空飛ぶクルマ

- ・空飛ぶクルマ大阪ラウンドテーブルの運営、ロードマップの進捗管理
- ・空飛ぶクルマの実現に必要な事業環境整備に向けた調査・検討
- ・空飛ぶクルマの社会受容性向上に向けた情報発信・普及啓発
- ・事業者による実証事業等への支援（補助、フィールドの提供等）
- ・離着陸場（ポート）整備に向けた支援（補助、府・市有地の提供等）

##### ④ 自動運転

- ・自動運転の実証事業・実装支援（実証フィールドの提供など）
- ・有識者や国、バス事業者等を含めて、大阪市自動運転バス実装協議会を開催

##### ⑤ MaaS（マース）

- ・「関西MaaS推進連絡会議」への参画、事業者間調整支援等
- ・MaaS促進に向け、鉄道事業者のQRコード対応改札等によるキャッシュレス化の取組みへの補助
- ・事業者が実施するAIオンデマンド交通実証事業への支援
- ・路線バスから取得する様々なデータを活用した渋滞緩和などの取組みに向けた検討

##### ⑥ ゼロエミッションモビリティ

- ・EV・FCバス導入に対する補助制度

※アクションプランに掲載された府市の取組の令和5年度当初予算、令和5年度補正予算及び令和6年度当初予算要求（債務負担行為分含む）の府市負担分の合計額を記載。  
なお、既出の項目に含まれるものは除く。計数は、それぞれ四捨五入によっているため、端数において合計とは合致しないものがある。

### 3. 環境【約3.0:億円】

#### ⑦カーボンニュートラル

##### ●最先端技術の開発・実用化

- ・カーボンニュートラルに資する技術の試作開発や実証等の取組みに対する補助
- ・産学官連携による研究開発・技術支援（大阪公立大学、大阪産業技術研究所）
- ・府内企業による電池関連の研究開発や実証事業等に対する補助支援
- ・産学官プラットフォーム(H2Osakaビジョン推進会議)による産学官の交流等を通じた水素関連プロジェクト創出・事業化など
- ・脱炭素に資する環境・エネルギー技術の導入とCO2排出削減効果等の発信を行うモデル事業に対する補助
- ・「豊かな大阪湾」保全・再生・創出プラン及び大阪府海域ブルーカーボン生態系ビジョンの策定
- ・大阪府「豊かな大阪湾」環境改善モデル事業（環境改善技術の実証）
- ・企業護岸地先を活用した藻場の創出（環境省 令和4年度「令和の里海づくり」モデル事業の活用）

##### ●事業者や府民の行動変容

- ・事業者の脱炭素経営を促進するための脱炭素経営宣言登録制度の運用開始
- ・率先して排出削減に取り組む中小事業者に対する最適な金融サービス活用支援（ESG投融資の促進）
- ・府内事業者によるCO2削減分をクレジット化し、万博への寄附につなげる事業の推進
- ・カーボンフットプリント（CFP）を活用した農作物及び製品単位でのCO2見える化及び消費者啓発の推進
- ・脱炭素に配慮した消費行動を促すポイント制度の拡大に向けた事業の推進
- ・万博を契機とした観光分野における温室効果ガス排出量の可視化・脱炭素化支援事業

#### ⑧大阪ブルー・オーシャン・ビジョン

- ・「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実行計画の推進（プラスチック製品の使用抑制・環境への流出削減等の取組み）
- ・「おおさかプラスチック対策推進プラットフォーム」運営（プラスチックごみ対策調査・検討、モデル事業実施）
- ・マイボトル・マイ容器の利用促進
- ・AI技術を活用したプラスチックごみの大阪湾への流入量把握、排出実態に応じた効果的な対策推進
- ・海洋プラスチック対策先進技術の導入と環境負荷低減効果等の発信を行うモデル事業に対する補助
- ・おおさか3Rキャンペーン等を活用した使い捨てプラスチック削減取組みの啓発
- ・バイオプラスチックの研究開発・技術支援(大阪産業技術研究所)
- ・バイオプラスチック製品のビジネス化プロジェクトの組成・開発経費の支援

### 4. スマートシティ、スタートアップ【約9.7億円】

#### ⑨スマートシティ

- ・大阪府・市による「スマートシティ戦略 ver.2.0」の推進
- ・大阪府・市によるスーパーシティ構想の推進

#### ⑩スタートアップ【府：商労、市：経戦】

- ・大阪パビリオンにおいて、大阪の優れたスタートアップ等を発掘し、技術力や魅力を発信する「展示・出展ゾーン」を設置
- ・京阪神の産官学と連携した大学発スタートアップ創出支援
- ・資金調達促進に向けた首都圏ベンチャーキャピタリストとの接点を創出
- ・大阪・関西資本の事業会社・金融機関等へ向けた投資ノウハウ提供などのセミナー開催
- ・カーボンニュートラル等の新技術を活用するスタートアップの創出・成長支援
- ・うめきたエリアを人、シーズ、課題等のイノベーションの源泉が集結する中心地としての機能強化

### 5. 観光・文化、おもてなし【約70.2億円】

#### ⑪多様な都市魅力の創出・発信

##### ●大阪・関西の都市魅力の創出・発信

- ・国内外からの観光誘客を図るための取組みの推進、来訪者の受入環境等整備
- ・大阪の文化芸術活動の回復・活性化に向けた取組みの推進
- ・多様な観光・文化資源の魅力を強力に発信する大規模コンテンツ（イベント）や新規性のある仕掛けの実施
- ・大阪のスポーツ資源を活用した都市魅力の向上・地域活性化に向けた取組みの実施

#### ⑫移動の利便性

##### ●水上交通ネットワークの構築

- ・海上交通の活性化に向けた社会実験（海上交通ルート、事業化実現可能性の検討）の実施
- ・水上・海上交通の運航拠点（船着場、旅客ターミナル等）の整備
- ・市町等との連携によるにぎわいづくり

##### ●ユニバーサルデザイン（UD）タクシーの普及促進

- ・UDタクシー導入に対する補助事業の実施

#### ⑬空港運用の強化

##### ●関西国際空港の運用強化

- ・関西国際空港全体構想促進協議会等を通じて、関西国際空港の更なる機能強化、地域振興を図る取組みを支援